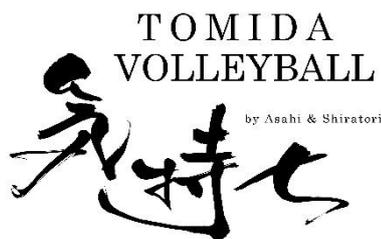


男子バレーボール部



紹介

富田高校バレーボール部はインドアでは県大会出場・県大会ベスト8を、ビーチバレーでは全国大会優勝を目指し、がんばって練習しています。平日は校内で、技術練習、チーム練習、体カトレーニングなどを行い、土日には練習試合を行っています。夏休みや冬休みには県内外の強豪チームとも練習試合を行っています。「世界標準のバレー」を目指して、「やらされる練習」ではなく、「自分たちが主役の練習」を意識しています。



2009 年度からビーチバレーにも取り組み始め、2011 年度は県予選で優勝し、全国大会に出場しました。その結果、全国大会初出場でありながら第3位という好成績を残すことができました。それ以降7年連続で全国大会に出場しました。インドアとは違い、青空の下、砂の上でプレーするのは非常に難しいですが、それ以上にインドアとは違う楽しさがあり、定期的にビーチに行って練習をしています。



NEWS !

東海ビーチバレーボール選手権愛知県予選第4位 (2018.09.02)、東海大会準優勝 (2018.10.07)

平成31年度から正式競技として行われるビーチバレー少年の部に向けての強化として、愛知県では今年度の2年生以下に出場を限定して予選が開催されました。富田高校からは6チーム出場しましたが、富田A(神田・岩井ペア)が苦しみながら勝ち進み、4位で東海大会出場権を獲得しました。

東海大会は静岡県掛川市大東ビーチで行われました。上背も攻撃力も低いペアで、各県のインドアベスト4程度のチームが出場してくる東海大会で、どれだけ通用するかが楽しみな大会です。ただ未明に通過した台風の影響で強風の中での大会となりましたので、ビーチをやりこんでいる経験が生きれば面白いと予想していました。予選グループ戦では、岐阜の第3代表に勝利したものの、静岡の第1代表に敗れ、グループ2位で決勝トーナメントに進出しました。決勝トーナメント1回戦(準々決勝)では優勝候補の三重の第1代表と対戦しましたが、風を味方につけ、勝利を収めました。続く準決勝では三重の第2代表と対戦し、後半追い上げられましたが、終盤相手の渾身のスパイクを岩井が見事にディグし、そのボールがそのまま相手コート奥に落ちるスーパープレーもあり、見事勝利することができました。決勝では体力・気力とも尽きてしまったのか、同じ愛知県代表の瑞穂高校に敗れました。この大会を通じて、強化すべき課題は見てきましたので、今後の練習に活かしていきたいと思います。



最近の戦績

平成30年度	<ul style="list-style-type: none"> ○愛知県ビーチバレージュニア選手権大会 男子2人制 富田E 準優勝 富田B ベスト8 ○愛知県高等学校バレーボール選手権大会 名南支部予選第6位 県大会ベスト16 ○第3回東海ビーチバレーボール選手権愛知県予選 富田A 第4位(東海大会出場) ○第3回東海ビーチバレーボール選手権 準優勝
平成29年度	<ul style="list-style-type: none"> ○愛知県ビーチバレージュニア選手権大会 男子2人制 富田A 準優勝(全国大会出場) 富田B 3位 ○第16回全日本ビーチバレージュニア男子選手権大会 決勝トーナメント1回戦敗退 ○第2回東海ビーチバレーボール選手権愛知県予選 富田A 準優勝(東海大会出場) ○全日本バレーボール高等学校選手権大会 名南支部予選 男子第4位(県大会出場)
平成28年度	<ul style="list-style-type: none"> ○高校総体バレーボール競技 名南支部予選 男子第4位 県大会ベスト16 ○愛知県ビーチバレージュニア選手権大会 男子2人制 富田A 準優勝(全国大会出場) 富田B 3位 ○第15回全日本ビーチバレージュニア男子選手権大会 ベスト8
平成27年度	<ul style="list-style-type: none"> ○高校総体バレーボール競技 名南支部予選 男子第6位 県大会 ベスト16 ○愛知県ビーチバレージュニア選手権大会 男子2人制 富田B 優勝(全国大会出場) 富田A 準優勝 ○愛知県高等学校バレーボール選手権大会 名南支部予選 男子第3位(県大会出場) ○第14回全日本ビーチバレージュニア男子選手権大会 ベスト16 ○全日本バレーボール高等学校選手権大会 名南支部予選 男子第4位(県大会出場) ○新人体育大会バレーボール競技 名南支部予選 男子第4位(県大会出場)
平成26年度	<ul style="list-style-type: none"> ○高校総体バレーボール競技 名南支部予選 男子第6位 県大会 ベスト16 ○愛知県ビーチバレージュニア選手権大会 男子2人制 富田A 優勝(全国大会出場) 富田B 準優勝 富田C 第3位 ○愛知県高等学校バレーボール選手権大会 名南支部予選 男子第5位(県大会出場) ○第13回全日本ビーチバレージュニア男子選手権大会 ベスト16 ○全日本バレーボール高等学校選手権大会 名南支部予選 男子4位(県大会出場) ○名古屋南支部バレーボール選手権大会 男子3位 ○新人体育大会 バレーボール競技 名南支部予選 男子第3位(県大会出場)
平成25年度	<ul style="list-style-type: none"> ○高校総体バレーボール競技 名南支部予選 男子第6位(県大会出場) ○愛知県ビーチバレージュニア選手権大会 男子2人制 富田A 優勝(全国大会出場) 富田C・富田D ベスト8 ○愛知県高等学校バレーボール選手権大会 名南支部予選 男子第3位(県大会出場) ○第12回全日本ビーチバレージュニア男子選手権大会 予選グループ戦敗退 ○新人体育大会 バレーボール競技 名南支部予選 男子第6位(県大会出場)
平成24年度	<ul style="list-style-type: none"> ○高校総体バレーボール競技 名南支部予選 男子優勝(県大会出場) ○愛知県ビーチバレージュニア選手権大会 男子2人制 富田A 優勝(全国大会出場) 富田B ベスト8 ○愛知県高等学校バレーボール選手権大会 名南支部予選 男子優勝(県大会出場) ○第11回全日本ビーチバレージュニア男子選手権大会 ベスト32 ○全日本バレーボール高等学校選手権大会 名南支部予選 男子準優勝(県大会出場) ○新人体育大会 バレーボール競技 名南支部予選 男子第6位(県大会出場)

平成23年度	<ul style="list-style-type: none"> ○高校総体バレーボール競技 名南支部予選 男子第5位 (県大会出場) ○愛知県ビーチバレージュニア選手権大会 <ul style="list-style-type: none"> 男子2人制 富田A 優勝 (全国大会出場) 富田B ベスト8 ○愛知県高等学校バレーボール選手権大会 名南支部予選 男子優勝 (県大会出場) ○第10回全日本ビーチバレージュニア男子選手権大会 第3位 ○全日本バレーボール高等学校選手権大会 名南支部予選3位 県大会ベスト16 ○新人体育大会 バレーボール競技 名南支部予選 男子準優勝 (県大会出場)
--------	---

過去の TOPIC

愛知県選手権名南支部予選第6位 (2018.07.16)、県大会ベスト16 (2018.08.07)

7月に行われた予選では1回戦を快勝したものの、2回戦のシード校天白に1セット目を取られる苦しい展開となりました。しかし、2セット目以降3年生が踏ん張り、フルセットの激戦を制しベスト8に入ることができました。準々決勝の桜台戦では思うようなプレーができず完敗となりましたが、二日目の順位決定戦の名経大高蔵戦では勢いに乗ったプレーを1年生から3年生まで見せてくれ、勝利をおさめ3大会ぶりの県大会出場を決めました。

8月7日に行われた県大会では1回戦の春日井南戦ではフルセットの末、勝利を収めました。2回戦は星城高校との対戦です。ベストメンバーではないとはいえ、全国優勝経験のある星城との対戦で意識をしすぎたのか、1セット目は1・2年生が硬さを見せ、完敗でした。しかし、2セット目は3年生が途中から落ち着いて自分たちの力を発揮し、互角に近い勝負を見せてくれました。残念ながらセットを取ることはできず、ストレート負けとはなりましたが、最後に3年生の意地と今までの成長の成果を見ることができました。けがなどもあり、なかなかベストメンバーを組むことができず、苦しい思いもしてきましたが、選手とマネージャーが一つになって頑張ってきて、人間的にも大きく成長してくれました。そんな3年生に感謝です。



全日本選手権名南支部予選第4位 (2017.10.22)

1回戦で第4シードの昭和との対戦となりました。レギュラーを一人欠く中、チーム一丸でのがんばりでフルセットの激戦の末勝利を収めることができました。2回戦の東郷、3回戦の名古屋南とどの試合も苦しい試合を乗り切り、久々のベスト4進出を果たすことができました。2日目の準決勝の強豪愛産大工業、3位決定戦の名城大附に敗れ4位となりました。

しかし、全日本選手権としては2年ぶり、県大会としては6大会ぶりの県大会出場を勝ち取りました。



ビーチバレー全国大会決勝トーナメント1回戦敗退 (2017.08.06)

県予選で準優勝という結果に終わり、全国大会出場も6年連続で途絶えたかと思っていましたが、他県の棄権により急遽愛知県2枠目での出場が決まり、今年も大阪に行ってきました。準備期間が非常に短い中、新垣・松崎ペアはサーブとディフェンスを中心としたプレーを見せ、予選グループ戦で熊本代表を破り、決勝トーナメント進出を決めました。決勝トーナメント1回戦で山梨県代表に敗れましたが、随所にいいプレーを見せてくれました。来年こそは県予選を優勝して、8年連続の全国大会出場、そして全国大会上位進出を目指して頑張りたいと思います。



ビーチバレー全国大会ベスト8！(2016.08.06)

愛知県第2位での全国大会出場となった高崎・山根ペアでしたが、初出場の山根に緊張から硬さが見えました。それを2年連続出場の高崎がうまくフォローし、予選グループ戦を突破しました。決勝トーナメントでも、山根の高さとパワー、高崎のオーバーセットやディフェンス力を武器に勝ち上がり、久々のベスト8に入ることができました。準々決勝では兵庫県代表の神港学園との対戦となりましたが、全く歯が立たず完敗でした。しかし、バランスの良い二人のプレーが全国大会で見られたのはとても光栄なことでした。なお、山根は優秀有望選手に選出されました。



新垣くんが U17 アジアビーチバレーボール選手権に U17 日本代表として出場！(2016.05.02)

3月初めに開催された U17 ビーチバレー日本代表選考会において、2年の新垣くんが U17 の日本代表に選出され、U17 アジアビーチバレーボール選手権に出場しました。日本の代表として、日の丸をつけてプレーしたことは大きな経験になったと思います。

ビーチバレー全国大会ベスト16！(2015.08.11)

5年連続の出場となった全国大会。今年の伊藤・高崎ペアは二人とも小さくなく(身長170cmと172cm)、例年のように強打やブロックで得点を取るチームではありません。サーブで崩し、ラリーを続けていく中で相手を追い込んでいく、という戦い方を徹底して全国大会に臨みました。

初日の予選グループ戦で快勝し、二日目の決勝トーナメントにコマを進めました。決勝トーナメント初戦、2回戦に勝利しました。3試合とも戦術がしっかりとハマり、自信を持った試合運びをすることができました。

次の神奈川県代表に勝利すればベスト8というところでしたが、神奈川の公文国際学園はビーチバレー専門の強豪校です。一枚も二枚も上手で、こちらの戦術を読み切れ、完全に対応されてしまい、残念ながら敗戦となってしまいました。多くの方の応援、支援のおかげで小さいチームながらもベスト16という成績を残すことができました。来年はさらにチームを強化し、強打も使ったビーチバレーのカッコよさを表現できるチームを作りたいと思います。



ビーチバレー全国大会ベスト16という結果に(2014.08.11)

愛知県予選を優勝したレイ・原田ペアが全日本ビーチバレージュニア男子選手権大会に出場しました。台風が接近する中、当初の21点3セットマッチの予定を変更し、25点1セットマッチで開催されることになりました。8月9日の予選グループ戦は、まず沖縄代表と対戦しましたが、沖縄代表の正確なプレーの前に21-25で敗れてしまいました。気を取り直して敗者復活戦では、問題点を修正し福島代表の白河高校に25-7で快勝しました。これで決勝トーナメント進出決定です。



翌日決勝トーナメントの予定でしたが、台風が直撃し暴風警報が発令されたため、この日は競技が中止されました。翌11日に決勝トーナメントを1日ですべて行うという強行日程となりました。1回戦は京都代表の宮津高校と対戦しました。ミスもあったものの、相手に流れを渡すことなくゲームを展開し、25-20で勝利しました。

次にベスト8をかけて兵庫代表神港学園神港高校との対戦となりました。インドアの強豪の神港学園と序盤は一進一退の攻防となりましたが、徐々に相手の正確なプレーの前にリズムを崩し、最後はあえなく12-25で敗退しました。自分たちの力を十分発揮できずに敗退してしまったため、悔しい敗戦となりました。神港学園はそのまま勝ち進み見事3位という結果を残しました。決して大型のチームでもなく、攻撃的なチームでもありませんでしたが、堅実なプレーで強豪を倒すという、富田高校の見本となるビーチバレーを展開していました。

この悔しさと神港学園が見せてくれたお手本をこれから生かしたいと思います。応援ありがとうございました。

原田くんがユースオリンピックアジア予選に U17 日本代表として出場！（2014.04.06）

3月末に神奈川県で開催された U17 ビーチバレー日本代表選考会において、3年の原田くんが U17 の日本代表に選出され、タイで開催されたユースオリンピックアジア予選に出場しました。

プール戦でグアムを 2 - 1 で下し、スリランカに 0 - 2 で敗れ、1 勝 1 敗で決勝トーナメントに進出しました。準々決勝では、イランに 0 - 2 で敗れ、その後の順位決定戦でもニュージーランド、カタールに敗れてしまい、残念ながらユースオリンピック本戦への出場は叶いませんでした。しかし、17 歳という年齢で日の丸を背負い、世界の舞台で戦えたことは、原田くんにとって大きな経験になったはずで、今後さらなる頑張りを見せてくれることと期待します。



ビーチバレー全国大会出場！ 残念ながら予選グループ戦で惜敗！（2013.08.10）

第12回全日本ビーチバレージュニア男子選手権大会に、稲生・レイペアが出場しましたが、残念ながら予選グループ戦で敗退してしまいました。

初戦は京都府代表の強豪福知山成美高校との対戦となりました。1セット目はレイのクレーバーなショットが次々と決まり、競り合いをものにしました。しかし、2セット目以降、徐々に自力に勝る福知山成美のペースとなってしまう、フルセットで敗れてしまいました。

敗者復活戦では広島の高陽高校と対戦しました。1セット目は取られてしまいましたが、2セット目からは稲生の強打が炸裂し、レイも練習してきたオーバーセットを決めるなど、今までで一番いいプレーを見せてくれました。しかし、最後にミスが出てしまい、この試合もフルセットで敗れました。

非常に悔しい結果となりましたが、来年に向けて収穫もたくさんありました。うちが負けた2チームとも決勝トーナメントでベスト8に入りました。そのようないいチームと競り合えたということは自信になったと思います。



ビーチバレー全国大会初出場第3位！（2011.08.07）

男子バレーボール部の河本・久保ペアが、8月4日～7日、大阪府阪南市で開催された全国大会で見事第3位という成績を残しました！

初日の予選グループ戦で、滋賀代表の高島高校を 2 - 0 のストレートで破り、決勝トーナメント進出を決めました。

決勝トーナメントでは、2回戦で宮城代表の宮城県農業高校を 2 - 0 で破りました。3回戦では、静岡のインドアの強豪、清水商業との対戦となり、一進一退の息詰まる攻防が繰り広げられ、何とか 2 - 1 で勝利を収めました。



最終日の準々決勝で鳥取代表の米子工業高校と当たり、苦しみながら 2 - 0 で勝利を収め、準決勝は優勝候補の筆頭、大阪代表の近大泉州高校との対戦となりました。第1セットは先にセットポイントを握るところまで行きましたが、逆転されて1セット目を落とし、第2セットも接戦となりましたが、惜しくも敗れてしまいました。



中学生のみなさんへ

もしこのHPを見て、インドアもビーチバレーも頑張っている富田高校バレーボール部に興味を持ってくれたら、ぜひ富田高校を進路希望の選択肢の一つに入れてみてください。経験者も初心者もいて仲良くやっています。未経験者でレギュラーになっている人もいます。練習の参加も大歓迎です。ぜひ一度練習を見に来てください。その際は、事前に富田高校の男子バレー部顧問まで電話連絡をしてください。 富田高校 TEL : 052-301-1975